

NY マーケットレポート (2019年9月5日)

※ 9/9-13 の「NY マーケットレポート」は、諸事情により休刊とさせていただきます。

2019年9月5日(木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	21085.94	+436.80	5.35%
ハンセン指数	26515.53	-7.70	2.59%
上海総合	2985.86	+28.45	19.73%
韓国総合	2004.75	+16.22	-1.78%
豪ASX200	6613.16	+60.16	17.12%
シンガポールST	3147.06	+16.49	2.55%
インドSENSEX	36644.42	-80.32	1.60%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	106.95	107.23	106.33
EUR/JPY	118.02	118.61	117.28
GBP/JPY	131.85	132.16	129.93
AUD/JPY	72.89	73.15	72.26
EUR/USD	1.1036	1.1084	1.1017
BRL/JPY	25.852	26.213	25.820
RUB/JPY	1.603	1.620	1.593

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7271.17	-40.09	8.07%
仏CAC40	5593.37	+61.30	18.24%
独DAX	12126.78	+101.74	14.85%
スペインIBX35	8992.70	+136.10	5.30%
イタリアFTSE MIB	21955.07	+217.27	19.82%
トルコ-イスタンブール100	100278.37	+200.90	9.87%
ロシアRTS	1337.92	+7.15	25.19%
南ア全株指数	55476.36	+569.19	5.19%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1528.50	-34.90	19.29%
NY 原油	56.30	+0.04	23.98%
CBOTコーン	358.75	+0.25	-4.33%
CRB指数	172.349	-0.346	1.50%
ドル指数先物	98.414	-0.037	2.33%
VIX指数	16.27	-1.06	-36.00%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26728.15	+372.68	14.58%
S&P500	2976.00	+38.22	18.71%
NASDAQ	8116.83	+139.95	22.33%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16574.81	+125.97	15.72%
メキシコ・ボルサ指数	42731.48	+407.01	2.62%
ブラジル・ボベスパ指数	102243.00	+1042.11	16.33%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	10585	10745
Ripple (BSTP)	0.255	0.261
Ethereum (BSTP)	172.01	176.46
Bitcoin Cash	288.12	296.54

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.285%	-0.294%
5年債	-0.329%	-0.345%
10年債	-0.260%	-0.277%
30年債	0.142%	0.120%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.594%	-0.674%
英国 10年債	0.600%	0.493%
フランス 10年債	-0.290%	-0.370%
米国債利回り		
2年債	1.526%	1.432%
3年債	1.459%	1.356%
5年債	1.426%	1.318%
7年債	1.503%	1.396%
10年債	1.559%	1.466%
30年債	2.050%	1.970%

*一部暫定値

9/6 経済指標スケジュール

08:30	【日本】7月毎月勤労統計[現金給与総額]
08:30	【日本】7月家計調査消費支出
08:50	【日本】8月外貨準備高
14:00	【日本】7月景気一致CI指数
14:00	【日本】7月景気先行CI指数
15:00	【ドイツ】2Q労働コスト
15:00	【ドイツ】7月鉱工業生産
15:00	【南アフリカ】8月外貨準備高
15:45	【フランス】7月経常収支
15:45	【フランス】7月貿易収支
16:30	【英国】8月ハリファックス住宅価格
18:00	【欧州】2Q GDP
18:00	【欧州】2Q雇用者数
21:30	【米国】8月失業率
21:30	【米国】8月非農業部門雇用者数
21:30	【米国】8月平均時給
21:30	【カナダ】8月失業率
21:30	【カナダ】8月労働参加率
23:00	【カナダ】8月Ivey購買部協会指数

9/6 主要会議・講演・その他予定

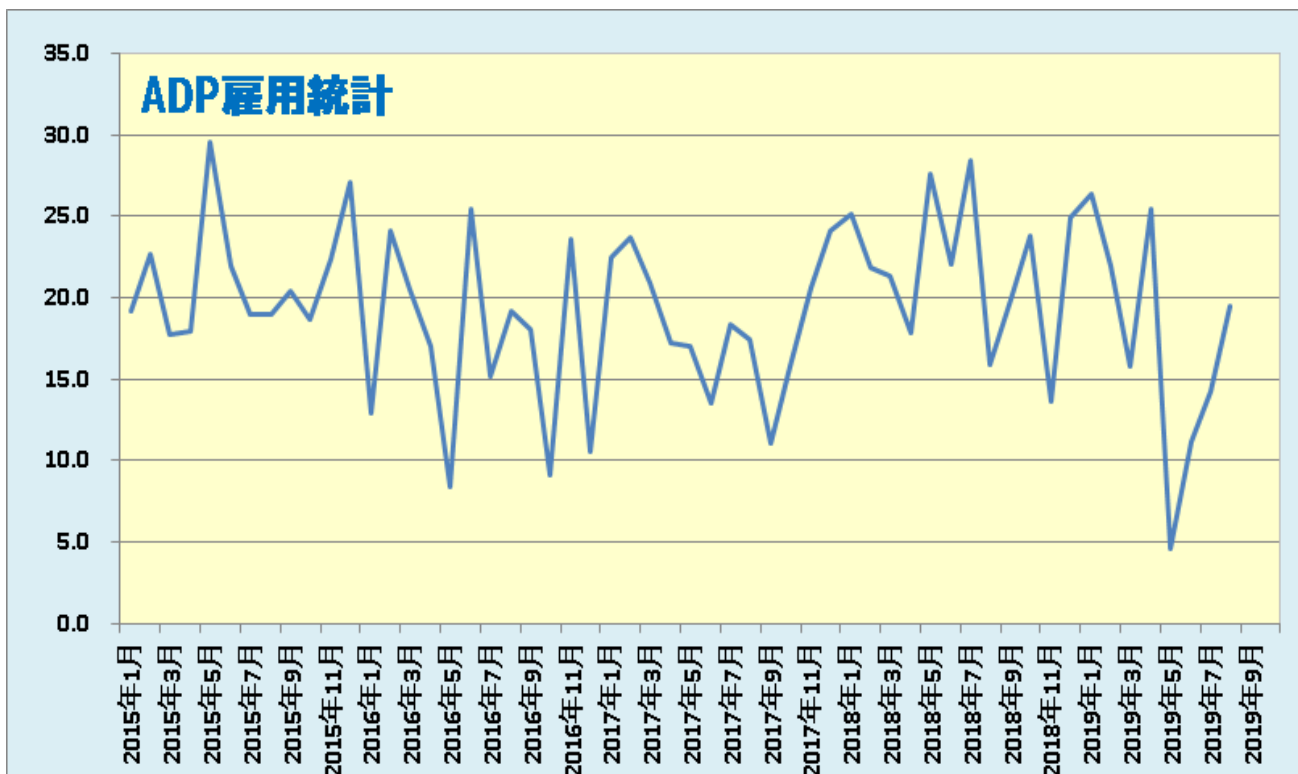
・パウエルFRB議長 パネルディスカッション

NY 市場レポート

主要な米経済指標結果

8 月 ADP 雇用統計 19.5 万人（予想 14.6 万人・前回 15.6 万人⇒14.2 万人）

8 月の米 ADP 雇用統計では、雇用者数の伸びが市場予想を上回り、4 月以来の大きな増加となった。財生産部門は+1.1 万人、サービス業は+18.4 万人、また小規模企業の雇用者数は+6.8 万人、中堅企業は+7.7 万人、大企業は+5.2 万人となった。

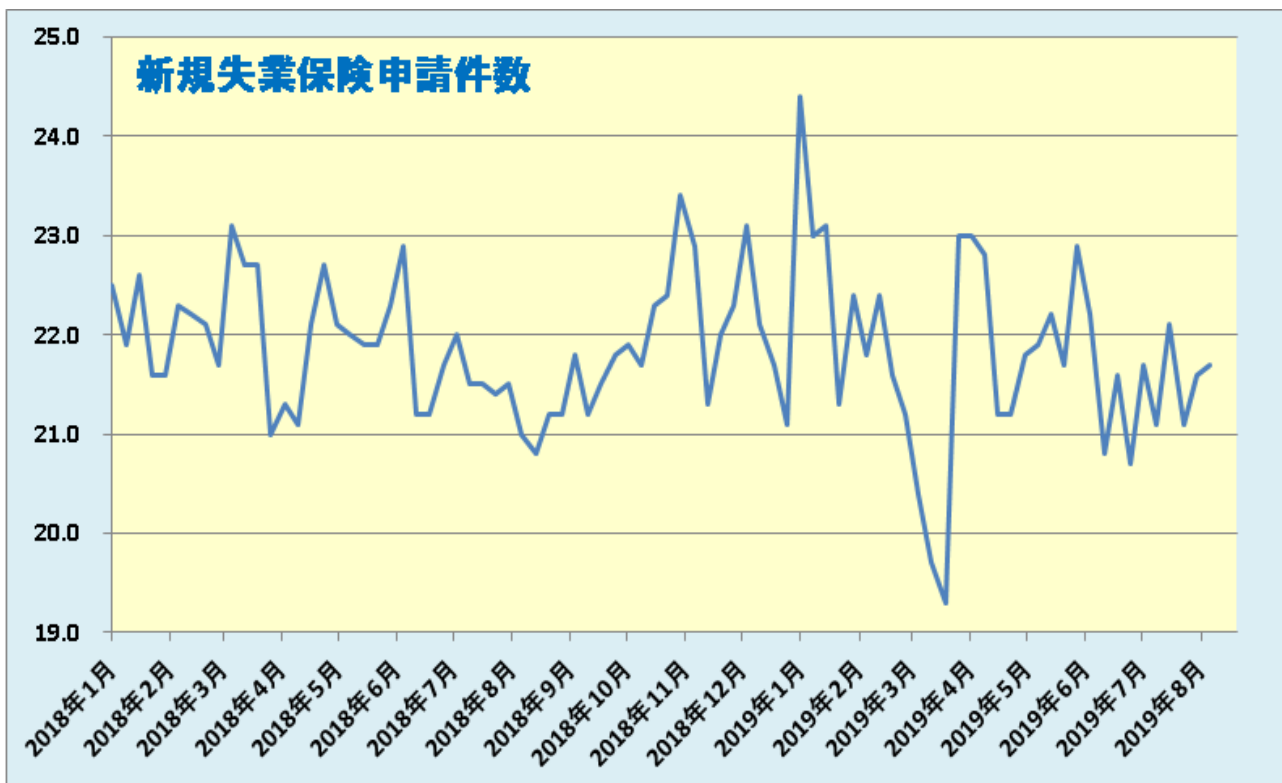


データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数 21.7 万件（予想 21.5 万件・前回 21.5 万件⇒21.6 万件）

失業保険継続受給者数 166.2 万人（予想 168.8 万人・前回 169.8 万人⇒170.1 万人）

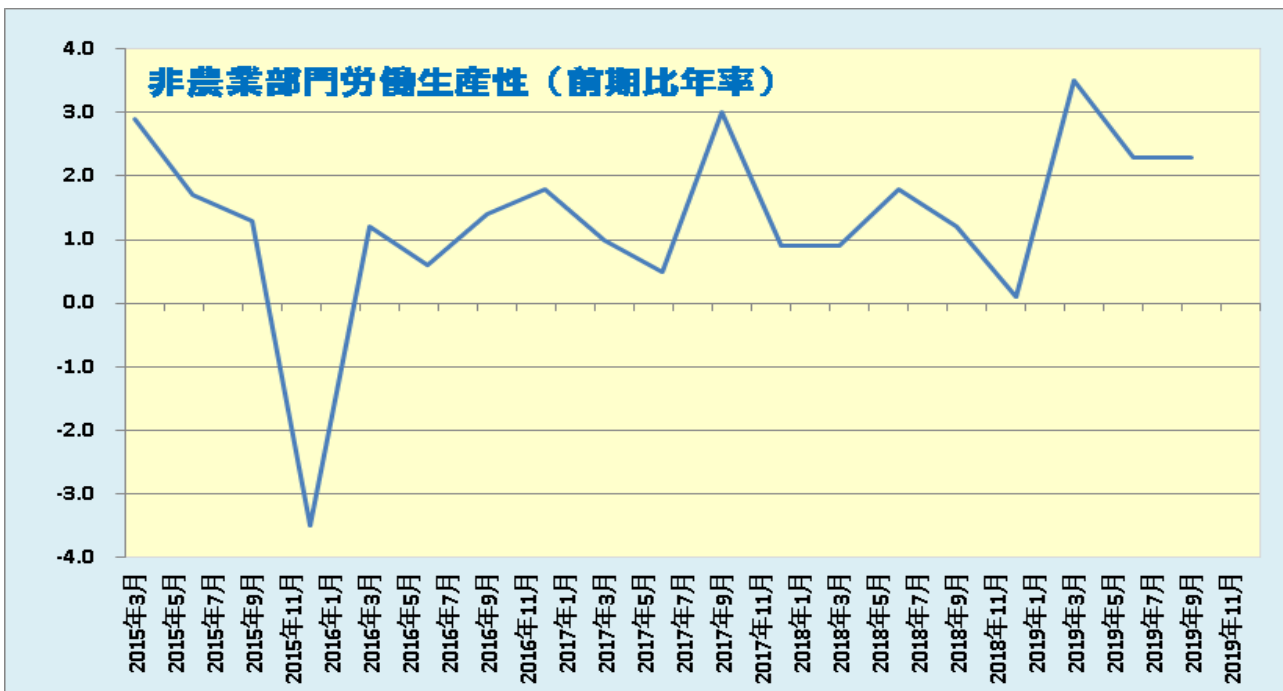
米失業保険申請件数は、市場予想を上回る結果となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+1500 件の 21.6 万件。一方、失業保険継続受給者数は前週比-3.9 万人となり、受給者数の 4 週移動平均は前週比-6250 人の 169.2 万人だった。



データを基に SBILM が作成

2Q 非農業部門労働生産性（前期比年率） 2.3%（予想 2.2%・前回 2.3%）

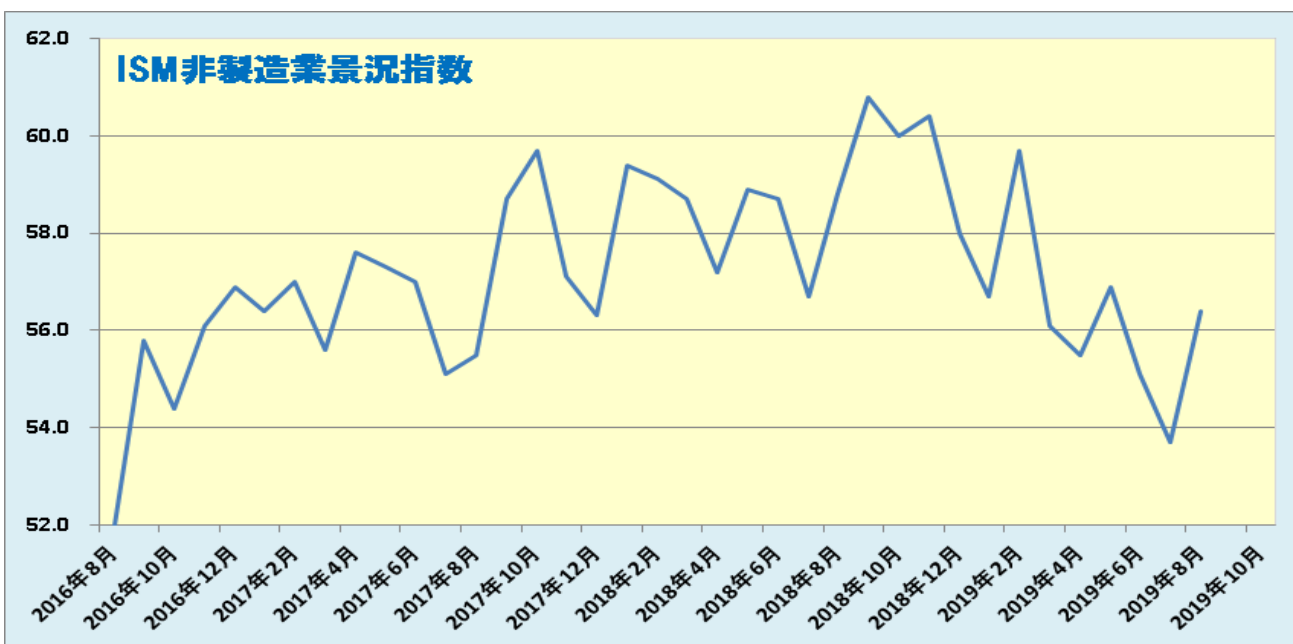
米 4-6 月期の非農業部門労働生産性の確定値は、速報値と変わらずとなり、市場予想を上回った。前年比では+1.8%だった。賃金の指標である単位労働コストは、前期比+2.6%、前年比では+2.6%。労働生産性では、前期比で生産が+1.9%、労働時間は-0.4%、時間当たりの労働報酬は+4.9%、物価動向を考慮した実質ベースでは+1.9%。一方、製造業の生産性は前期比-2.2、生産が-3.0%、労働時間が-0.8%だった。



データを基に SBILM が作成

8 月 ISM 非製造業景況指数 56.4（予想 54.0・前回 53.7）

8 月の米 ISM 非製造業景況指数は、市場予想を上回る結果となり、2016 年 8 月以来の低水準となった前回から改善した。景況指数は 61.5（前月 53.1）、仕入価格が 58.2（56.5）、新規受注が 60.3（54.1）、在庫が 55.0（50.0）といずれも前月から上昇したが、雇用は 53.1（56.2）と低下した。8 月は 16 業種が景況拡大、1 業種が縮小を報告した。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指は大幅続伸、ダウ平均は 7/31 以来の高値

米株式市場は、米中が 10 月初めに米ワシントンで閣僚級協議を開くことで合意したことを受けて、協議の進展期待が高まり、主要株価指数は軒並み大幅続伸となった。さらに ADP 雇用統計や米 ISM 非製造業景況指数などの経済指標が市場予想を上回り、米景気の先行き懸念が後退したことも押し上げ要因となった。ダウ平均株価は序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 480 ドル高まで上昇した。その後はやや下げ幅を縮小したものの、372 ドル高で終了し、7/31 以来 約 1 ヶ月ぶりの高値となった。一方、ハイテク株中心のナスダックは、139 ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	テクノロジー	2.32%	1	IBM	3.41%
2	素材	1.93%	2	キャタピラー	3.27%
3	金融	1.92%	3	ゴールドマン・サックスG	2.64%
4	資本財	1.80%	4	3M	2.60%
5	消費者サービス	0.85%	5	インテル	2.41%

データを基に SBILM が作成

ドル/円は8/2以来、ポンド/円は8/1の高値

10月初めに米ワシントンで米中間僚級協議を開くことで合意したことが好感され、アジア市場から堅調な動きとなった流れを引き継ぎ、NY市場は序盤から底固い動きとなった。さらに、8月のADP雇用統計や米ISM非製造業景況指数が市場予想を上回る結果となり、米経済の先行き懸念が後退したことが株価を押し上げる要因となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ドル/円は、米10年債利回りが1.5044%から1.5891%まで上昇したことも加わり、一時107.23まで上昇して8/2以来の高値を付けた。上昇一服後はやや下落したものの、終盤まで底固い動きが続いた。一方、英国の合意なきEU離脱のリスクが後退したことが引き続き材料視されてポンドは底固い動きが続き、対円で8/1以来、対ドルで7/29以来の高値を付けた。



出所：総合分析チャート

前営業日のロシアルーブル、ブラジルリアル

◇ロシアルーブル

昨夜5日のルーブルは対ドルで66.0250ルーブル、対円で1.6206円と対ドル、対円で続伸。

米中通商協議再開への期待感などリスク選好の流れとなったことに加え、ロシア株式市場やブレント原油価格上昇もルーブル買いの支援材料となった。

一方、ドル建のロシア RTS 株価指数は 7.15Pts 高の 1,337.92Pts と続伸したほか、MOEX 指数も 2,807.06ts (13.70Pts 高) と 8 日続伸した。米中貿易問題や香港の混乱が一服、さらに英 EU 離脱を巡る合意なき離脱の懸念が後退したことなどリスク選好の流れが株式市場上昇を支援した。加えてブレント原油価格の上昇も相場牽引につながる中、消費者物価指数の下落によりロシア中銀の利下げ観測を高める結果となった。

◇ブラジルリアル

リアルは対ドルで 4.1091 レアル、対円で 26.032 円と対ドル、対円で反落した。米中通商協議再開への期待や好調な米経済指標による米国経済の減速懸念後退を背景に対ドルで上昇したものの、前日までの上昇基調に対するポジション調整による売りに押され伸び悩む結果となった。

一方、ボベスパ指数は 1,042.11pts 高の 102,243.00Pts と続伸した。米中通商協議再開への期待や好調な米経済指標による米国経済の減速懸念後退が支援材料となり、ボベスパ指数は 8/1 日以来の高値まで上昇する場面も見られるなど堅調な値動きとなった。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。